

お問い合わせ ●電話 075-344-1305 ●開館時間 9:00～17:00 (入館は16:30まで) ●休館日 水曜日 (休日の場合は翌平日) 12月28日～1月4日

学校歴史博物館 検索

## 平成25年11月11日で開館15周年を迎え特別展を開催します。

### 平成25年度 企画展

- ①企画展「挿絵と表紙絵からみる教科書の世界」  
5月10日(金)～8月18日(日)
- ②企画展「学校所蔵の美術」(仮)  
8月下旬～11月2日(土)
- ③特別展 近代京都画壇の名作でみる「京都のまちと画家」(仮)  
11月7日(木)～12月10日(火)
- ④企画展「青春と学校生活～戦後京都の中学・高校生活～」(仮)  
12月下旬～3月下旬



### 平成25年度の講座・教室

#### ★小学生対象★

内容	日時
にほん画に挑戦!	夏休みに開催 (詳細は本誌次号、及び当館HPにて お知らせいたします)
明治の小学校 書写教室	
おもちゃの手作り教室	
博物館たんけんたい	
親子で凧作りに挑戦!	平成25年12月頃開催予定

#### ★大人対象★

内容	日時
上村淳之館長談話室	毎月第3火曜日 午後2時～3時 ※8月は休み
唱歌・童謡教室	4月22日より毎月曜日(5回連続) 午後2時～4時
合唱教室	毎週金曜日 午後2時～4時
はじめての日本画	5月28日より火曜日(全10回) 午前10時～12時半
日本画教室	隔週火曜日 午後2時～4時半
古文書教室	9月・12月に開催予定
日本刺繍教室	平成26年2月頃開催予定

※日程など変更の可能性があります。詳しくは、当館までお気軽にお問い合わせ下さい。

### 団体観覧を歓迎

団体の人数・目的・学年などのニーズに合わせて、オリジナルの観覧メニューをご提案いたします。平成24年度、観覧いただいた団体は、洛央小、柊野小、静原小、高倉小、衣笠小、嘉楽中、第一学院高、同志社大、龍谷大、京都女子大、京都ノートルダム女子大、京都工芸繊維大、京都光華女子大、甲南大、京都教師塾、本能サービスセンター、グループホーム太秦、吉祥院小教員研修など。「総合的な学習」の一貫として、教員養成課程の授業として、研修として…。京都市内の小中高生は、学校行事で来館する場合は無料で観覧できます。詳しくは、お気軽にお問い合わせください。

本紙2ページ目も  
ご覧ください



(高倉小のみなさん)

### 京都市学校歴史博物館

京都市下京区御幸町弘光寺下橋町437(元開智小学校)  
TEL. 075-344-1305 FAX. 075-344-1327  
URL http://kyo-gakurehaku.jp

- 入館料/大人200円 子ども(高校生以下)100円 (20名以上の団体/大人160円 子ども80円)
- ※京都市内の小・中学生は土・日は無料
- 開館時間/9:00～17:00(入館は16:30まで)
- 休館日/水曜日(休日の場合は翌平日) 12月28日～1月4日



市バス・地下鉄 経路検索サイト  
洛ナビ Raku Navi

洛ナビ



- 阪急電車「河原町」駅下車 中央改札南西へ歩5分
- 地下鉄烏丸線「四条」駅下車 南口改札東へ歩10分
- 京阪電車「祇園四条」駅下車 南西へ歩10分
- 市バス「四条河原町」停下車 南西へ歩5分
- 市バス「河原町松原」停下車 北西へ歩3分

【クイズの答え】Q1 二宮金次郎 Q2 明治2年 Q3 小学校会社 Q4 島津源蔵(2代目)

駐車場はございませんので、市バス、地下鉄等をご利用ください。



## 京都市学校歴史博物館だより

VOL. 25  
平成25年3月発行



正門、石塀は、国登録文化財

当館は、京都の学校の歴史に関する資料の保存・研究・展示を行う博物館です。

### 企画展

## まなびの 道具大集合!

—むかしの道具で科学を知ろう—

開催中 平成25年5月7日(火)まで

京都の市立小中学校には、むかしの学習道具がたくさん遺されています。多くは学区の人々が学校へ寄贈したもので、どの道具からも製作者の技術やアイデアとともに、学校教育に対する人々の思いが読み取れます。また、中には現在あまり見かけることなくなった道具もあり、学校教育の変遷を見ることが出来ます。

本展では、むかしの学習道具の中から珍しいもの、不思議なもの、びっくりするものを集めました。体験コーナーもありますので、子どもから大人の方まで楽しんでいただけます。

### 主な展示作品



『ニュートン七色板』  
元明倫小学校蔵



『回転体指導器』  
元日影小学校蔵



『蒸気機関模型』  
元龍池小学校蔵



『風俗人形』  
元明倫小学校蔵・元桃園小学校蔵

※3月24日(日)までの「風俗人形人気投票」で1位に輝いた人形を、特別ショーケースに展示します。投票結果はホームページでも発表します。

### 次回 企画展

### 挿絵と表紙絵からみる教科書の世界 5月10日(金)～8月18日(日)

昔の教科書の中にタイムスリップ!

明治期から現代までの教科書に描かれた挿絵や表紙絵を一挙公開します。思わず胸がときめくユニークな挿絵から、時代背景を反映した奥深いものまで、勢ぞろいの企画展です。レトロな博物館でレトロなひと時をお過ごしください。

# 教科書『京都歴史唱歌』

所蔵品  
紹介  
第3回

今日ではほとんど知られていませんが、明治33(1900)年、京都市オリジナル教材として『京都地理唱歌』と『京都歴史唱歌』が作成されました。『京都地理唱歌』は40番、『京都歴史唱歌』は62番まであり、京都という一地域を舞台にした唱歌としては圧倒的な長さです。作詞者はプロの作詞家ではなく、岩内誠一という生祥尋常小学校(富小路六角下ル)の校長先生でした。

この二つの唱歌教科書が出版されたころ、全国的にはまだ五線譜と唱歌は社会に浸透しておらず、学校にはオルガンがほとんどありませんでした。このような時代に、すでに京都では地域に根ざしたオリジナルの唱歌教科書が作られたのです。

この教科書は、平成25年5月10日(金)～同年8月18日(日)に開催予定の企画展「挿絵と表紙絵からみる教科書の世界」にて展示いたします(実物展示とパネル展示)。展示室では、『京都地理唱歌』『京都歴史唱歌』の楽譜および歌詞を資料として無料配布いたします。(学芸員 和崎 光太郎)



『京都歴史唱歌』表紙



五線譜の楽譜

# 学んで楽しい 歴博クイズ!

※正解は裏面にあります。



Q1

貧しい農民でしたが真面目に勉強して働き、武士にまでなった、江戸時代生まれの人物とは誰でしょうか?

ヒント:京都市学校歴史博物館の入口に石像があるよ。

Q2

京都は、日本で初めて学区制の小学校が創られましたが、それは明治何年のことでしょうか?

ヒント:全国では明治5年に創られたよ。

Q3

京都で学区制の小学校ができた頃、小学校の運営やお金の管理をしていた会社を、何というのでしょうか?

Q4

企画展「まなびの道具大集合!」で展示されている感応起電器は、明治時代の小学校教育で使われていたのですが、これは誰が発明したのでしょうか?

ヒント:日本のエジソンと呼ばれているよ。

常設展こども

検索

## 合唱教室レッキー 第6回演奏会開催

教室事業のひとつとして毎週金曜日に、杉浦修先生(元京都市少年合唱団指導者)による合唱教室を開講しています。3月15日には、第6回となる演奏会が開催されました。教室受講生による自主公演であり、選曲から会場の準備まで、受講生のみなさんで協力し話し合いを重ねて本番を迎えました。

この合唱教室は平成19年に発足し、初心者から経験者までの女性約80名で活動しています。中には、開智小学校を卒業した受講生もおられます。杉浦修先生らの指導のもと、発声方法やハーモニーなどの基礎に加え表現法や膨らませ方などの応用も学び、日々成長を続けておられます。「歌っている時が一番幸せ」、「一生、歌を歌っていきたい」と話す受講生からは、心に潤いを与えてくれる音楽への想いが溢れていました。



## 団体観覧～「学びの場」としての博物館～

### 京都光華女子短期大学

平成25年1月5日、京都光華女子短期大学の学生85名が、授業の一貫として来館しました。

「日本で最初に近代小学校教育が始まったのは京都です。」

講義室での博物館主事による言葉に、驚いた表情でうなずき合い、メモを取りながら解説に耳を傾ける学生たち。京都の小学校創設時の概要を知り、興味がわいたところで展示室へ。学校の運営と創設に力を注いだ町衆の情熱に触れました。またこの日は、第一展示室に展示中の燭台付風琴(オルガン)が特別に演奏されており、普段は耳にすることのないリードオルガンの音色を味わいました(奏者:大森幹子さん)。



### 京都市立高倉小学校

平成25年2月14日、博物館から歩いて20分ほどに位置する高倉小学校から、6年生84名が来館しました。高倉小学校は、本能・明倫・日彰・生祥・立誠の5校が統合し、平成7年に開校した学校です。

展示室では、「たんけんノート」を用いて調べながら観覧しました。石盤・石筆体験では、「てふてぶ」「ばうし」などの歴史的仮名遣いを口々に発しながら昔の学びを体感しました。

高倉小学校の前身である5つの学校が元番組小学校であったこと、京都の教育改革者の一人である西谷良圃は日彰小学校の教育に携わっていたこと、寺子屋の模型に掲げられている「明倫舎」の文字…。京都の学校の歴史に自分たちの学区の名前がたくさん出てくるといのは、驚きの連続であったようです。この驚きは、学ぶ楽しさへと繋がったはずですよ。



## 市民学芸員ボランティアより一言

### 私と京都

さいとう しょうえい  
斎藤 照榮



「学校に遺された宝物をこれだけ集めて展示していることは素晴らしい…」来館者の声を耳にします。

私が京都への関わりを持ったのは半世紀も前のことになりました。雪の残る故郷をあとにして京都に降り立ち、大学に入学して半年もしたころ、京都に引き付けられるひとつのことに会います。「学生のガイドを募集」という案内でした。学生の力をかりて京都を案内するという「京都学生観光連盟」という組織が出来て10年あまりたった頃でした。案内したのは主に中学生の修学旅行が多かったと思われます。やがて社会人となり、右肩上がりの時代を経験し、定年を迎える頃、友人が「市民学芸員」をしていることを聞き、私もその一員に加えてもらえることになりました。

千年の都、京都は、大政奉還により天皇は関東の地へ、多くの人々・商人なども東京に移り、京都は火の消えたような街になったことが想像されます。このままでは京都は衰退の道をたどってしまう、京都の再生は教育によらなければ、町衆の立ち上がりで学区制の小学校を1年間で64校も開校させたという、驚くべきことをやったわけですよ。時代が移ってもその先人の精神は受け継がれ、今日の京都の姿、日本有数の文化都市としての京都があるわけですよ。

私の人生の晩年において、京都の教育の原点となった番組小学校ゆかりの資料を中心に展示する京都市学校歴史博物館で、少しでもお手伝い出来ることは、私の最大の喜びとするものです。